

二〇二二（令和四）年度

高度学校教育実践専攻 教科・総合系

国語科教育コース

試験問題表紙

解答上の注意

1. 表紙一枚、問題用紙二枚、解答用紙二枚があるかどうかを確認すること。
2. 解答は、すべて解答用紙の所定の欄に記入すること。
3. すべての解答用紙の受験番号欄に、受験番号を必ず記入すること。
4. 試験終了後は解答用紙のみを回収するので、解答用紙以外はすべて持ち帰ること。

高度学校教育実践専攻 教科・総合系

国語科教育コース試験問題

問題用紙全二枚（その一）

問題 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の関係により掲載しません

高度学校教育実践専攻 教科・総合系

国語科教育コース試験問題

問題用紙全二枚（その二）

問一 傍線部Ⅰに「自分と異なる誰か（作者、語り手、登場人物、他の読者）の思考構造と持続的に関わることで、日常を超えた認識を学習者にもたらすということ」とあるが、それはどのようなことを指すのか。具体的な文学教材や文学作品を例として用いながら説明しなさい。

問二 傍線部Ⅱ「読むこと」の学習指導が「生徒たちに与えるということになりがち」とすれば、文学の読みの指導において、どのような点を考慮しなければならないか。この文章をふまえて説明しなさい。

問三 本文中の「登場人物」、「語り手」、「舞台設定」、「筋」、「主題」の用語を全て用いて、あなたの考える教材研究の際の留意点について述べなさい。ただし、校種を指定すること。